

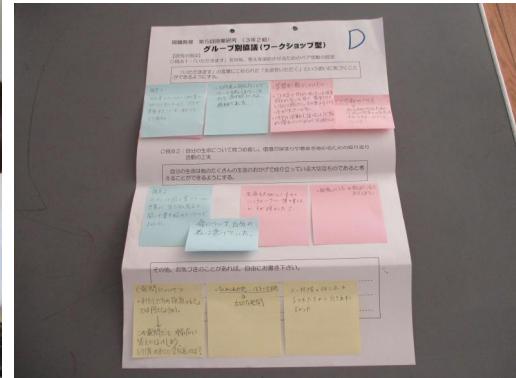
# 授業研究部の実践

## 1 活動内容

- ・ 基本構想の研究
- ・ 授業案の形式検討
- ・ 研究授業の運営と司会

## 2 活動の反省

- ・ 今年度から事後研究会ではなく、事前研究会を実施した。事前に全職員が授業案を検討する時間を設けたことで、授業を自分事としてとらえ、議論することができた。
- ・ 事前研究会をしていることにより、学習内容をよく理解した上で授業を参観することができた。
- ・ 昨年度に引き続き、ワークショップ形式にしたことで、全職員が主体的に考え、発言するなど、活発な議論ができた。
- ・ 校内での3回の研究授業を実施できた。毎回、違うメンバーとの事前研究会を実施することで、教員間のコミュニケーションの向上を図りつつ、研究の視点を多面的、多角的に検討することができた。
- ・ 4学年の研究授業では、外部の講師の先生を招聘し、指導助言をいただき、研究を深めることができた。
- ・ 小教研二次研では、3つの授業を公開し多くの先生方に参観していただき、研究を深めることができた。
- ・ 授業後は、参観をして付箋紙に「成果」「課題」「改善策」を記入し、研究の視点に沿ってシートに貼付したことで可視化し、成果と課題を共有することができた。



少人数に分かれて、授業案の検討をします。その後、グループの代表が発表し、全体で共有します。

授業での気付きを付箋紙に記入し、成果と課題、改善点について可視化したワークシートです。